



12月 行事予定と内容

2日(月)安全のおはなし

*冬季の戸外での遊び方についてのお話を聞きます。

3日(火)健康のお話

*手洗いスタンプを利用し、手洗いの大切さを学びます。

6日(金)にこにこランチデー

*お子さんの食べられる量のお弁当とデザート・食具をお願いします。

6日(金)祖父母参観

*詳細は祖父母参観のご案内をご覧ください。

11日(水)おはなし会(2・3歳児)

*読みかたりグループ「つくしんぼ」のスタッフが来園し、子ども達に、お話の世界を届けてくれます。

12日(木)消火・避難訓練 保・小・児合同引き渡し訓練

*大きな地震の時の避難の仕方を再確認します。

13日(金)園長先生のお話「今日は何の日？」

*「ビタミンの日」について保育教材を使いながら子ども達の興味や関心を広げていけるようなお話で楽しんでもらいます。

17日(火)食育教室

*食育部員によるエプロンシアターを通して食育の大切さを再確認します。

18日(水)防犯訓練

*不審者乱入時の対応についてのお話があります。

23日(月)プログラミング教室(第7回目)

*プログラミングカーを使い、命令の数を絞って道を通ってみます。

24日(火)誕生会&クリスマス会

*クリスマスムードが漂う12月に誕生したお友だちをお祝いします。今年も、なる仙サンタさんが来るかも…

25日(水)おはなし会(4・5歳児)

*読みかたりグループ「つくしんぼ」のスタッフが来園し、子ども達に、お話の世界を届けてくれます。

26日(木)交通安全教室

*雪道の安全な歩き方について学びます。

27日(金)大掃除

*お子さんの使いやすいサイズの雑巾をビニール袋に入れて当日持たせて下さい。

27日(金)～28日(土)午睡用布団持ち帰り

*午睡用布団の持ち帰り日です。洗濯をお願いします。

29日(日)～1月3日(金)年末年始休み

*毎週木曜日 カイル先生・サム先生の英語教室

*1月10日(金)子育て講座、4・5歳児クラス懇談会 詳細は後日お知らせします。

チャリティショー11月9日(土)

社会貢献活動をする中で、地域とつながる事が主な目的です



社会福祉大会後のチャリティショーにひまわり組が参加させて頂き、運動会で披露したパラバルーンを再演しました。地域の方々に見守られながら、笑顔でステージを楽しみ、沢山の拍手を頂き、発表会への意欲につながっていたようです。



おひさま



なるせ保育園

R6. 11. 29(金)

「なかよし発表会」11月16日(土)

一人一人が輝いていました。

今年も地域交流センター「ゆるるん」で開催し、全クラスが同じ空間でそれぞれの年齢・発達に合わせた演目を発表する事ができ、沢山の保護者の方々、ご来賓の方々にもご覧いただきました。

友達と一緒に楽しんで参加する子ども達の姿。和やかな会場の雰囲気。会場からたくさんのご声援・拍手を頂いたことが自信となり、さらなる成長につながると思います。皆様の温かい拍手に感謝いたします。本当にありがとうございました。



幸寿苑訪問 11月20日(水)

利用者の方々との交流

さくら組ひまわり組が幸寿苑に出かけ、施設の方々に発表会の演目を披露してきました。元気、はつらつに踊る子ども達の姿に利用者の方々も目を細めて手拍子をしながら「めんこいなあ～」「すごいなあ～」と声を上げて見てくださいました。今後も交流の場を設け、利用者の方々の穏やかな雰囲気を感じる中で思いやりの気持ちが育まれるようにしたいです。



*冬場に入り他市町村では感染症の流行・クラス閉鎖も聞かれるようになりました。ご家族で発熱、嘔吐、下痢等体調不良の症状が見られている際や感染症に感染した際は、登園後、子どもの体調管理を一層細やかに行いますので、お手数ですが、保育園へご連絡頂けると助かります。

「おやこ食育教室」11月26日(火)

親子で望ましい食習慣を考えよう!

民生課石川保健師中嶋保健師さん、村のヘルスメイトさんから「朝食・共食の大切さ」についてのお話の後、ぶんぶんおにぎり、ロールサンドウィッチ、フルーツヨーグルトの調理実習を楽しみ、昼食で美味しくいただきました。就学に向け、担任の先生からのお話や食材当てゲームの「はてな BOX」もあり、盛りだくさんな楽しい時間を親子で過ごしました。



子育てワンポイントアドバイス

「ごめんなさいは？」はNGワード!?

トラブルが起きたとき、お子さんに「ごめんなさいは?」「あやまりなさい!」と機械的に謝らせてはいませんか?無理やり謝罪させることは、子ども自身が「どうして謝っているのか」分かっていない可能性があり、子どもの自尊心を傷つけることにもつながりかねません。

また、それで解決してしまうと「ごめんなさいって言えばいい」「謝れば済む」と思い込んでしまう危険性があるので注意が必要です。

例えばおもちゃの取り合いでケンカになり叩いてしまった場合は、「これが欲しかったんだね」「貸してもらえなくて悲しかったね」など、まずは子どもの気持ちを汲み取り代弁します。子どもは、気持ちを理解してもらえて落ち着くと素直に応じてくれるようになります。代弁することをせず、「叩いてはダメ」と教えたり、「ごめんなさい」を言うことだけを教えても、子どもは解決方法を学べず、同じことを繰り返してしまうので、園では子どもの気持ちを代弁し謝る理由や意味をしっかりと伝えてあげるように心がけています。お家でもぜひお試しください。